光る知性　豊かな心　強い意志

南中生

長井市立長井南中学校
令和 6年 11月 19日
校長　柿　崎　　円

学校研究発表会開催

問いをもとに学びを深め、主体的に課題を解決する生徒の育成

～子どもの学びの姿から考える～





１１月１５日（金）長井市学校教育研修所主催「学校研究発表会」が行われました。本校は発表校として、国語（２年２組）・数学（３年２組）・理科（３年３組）・保健体育（２年１・４組）・道徳（１年１組）の授業を公開し、長井市内、小国町、飯豊町より１００名を超える先生方にご参観いただきました。

学校研究テーマは「問いをもとに学びを深め、主体的に課題を解決する生徒の育成」。一昨年度よりこのテーマをもとに日常授業の充実と改善に取り組んでいます。生徒の「問い」や「疑問」を中心に据え、「なぜ？」を生み出す課題設定の工夫。授業の振り返りを丁寧に行い、生徒が感じた「問い」を次の授業で活かすことを行ってきました。

授業づくりの根幹に、早稲田大学名誉教授　小林　宏己先生からご指導いただいている、「誰のための授業なのか」の視点を置き、生徒の立場で授業を考え、生徒の思考に寄り添うことを大事にしてきました。今後も「わかった！」「できた！」という成就感や達成感を味わい、次の意欲や学力の向上につながる授業づくりに取り組んでいきます。

学校研究発表会当日、生徒たちの姿、授業クラス以外の自習の姿、さわやかなあいさつ、清掃の行き届いたきれいな校舎をたくさんの先生方にお褒めいただきました。







お詫び　１１月１１日発行の「南中生」栄光の記録

「山形県中学校新人体育大会 決勝大会」 卓球女子個人　　さん ベスト8

記載漏れがありました。今後、同様のことがないよう十分注意してまいります。
大変申し訳ございませんでした。